

衆議院農林水産委員会ニュース

平成 30. 3. 15 第 196 回国会第 2 号

3 月 15 日（木）、第 2 回の委員会が開かれました。

1 農林水産関係の基本施策に関する件

- ・齋藤農林水産大臣、磯崎農林水産副大臣、野中農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

稲田朋美君（自民）

- ・今冬の大雪被害に対し、過去の対策と同規模の支援を行う必要があるのではないか。
- ・被災した農業用ハウス等の撤去費用についても支援する必要があるのではないか。
- ・大雪被害を受けた新規就農者が営農意欲を失わないよう支援する必要があるのではないか。

小寺裕雄君（自民）

- ・環境保全型農業直接支払交付金について、平成 30 年度予算において十分な金額を確保しているのか、また、平成 31 年度以降の見通しについて伺いたい。
- ・輸出をしない農家であっても G A P の実施を環境保全型農業直接支払交付金の要件とすることの狙いについて伺いたい。
- ・環境保全型農業直接支払交付金において、なぜ地球温暖化防止と生物多様性保全の 2 つを対象とするのか、また、制度見直しの経緯と方向性について伺いたい。

金子俊平君（自民）

- ・農地利用集積の拡大に向けた取組について農林水産大臣の見解を伺いたい。
- ・畜産の新規就農における初期負担等に対して支援する必要があるのではないか。
- ・森林経営計画の策定に際して、林野庁としてどのように支援しているのか。

岸信夫君（自民）

- ・農林水産物・食品の輸出拡大に向けたこれまでの施策及びその結果について伺いたい。
- ・J F O O D O の設置に伴う状況の変化及びこれまでの取組について伺いたい。
- ・農林水産物・食品の輸出額を平成 31 年度に 1 兆円にする目標の達成に向けての農林水産大臣の決意を伺いたい。

佐藤英道君（公明）

- ・今冬の大雪による被害状況及び対策の検討状況について伺いたい。
- ・我が国の農業を下支えする中山間地域に対し、優先枠の拡充など施策の充実を図っていくべきではないか。
- ・T P P 再参加や日米 F T A への関心を示している米国との交渉についての農林水産大臣の見解及び決意を伺いたい。

森夏枝君（維新）

- ・東日本大震災で被災した農地の復旧にあわせた、ほ場の大区画化に係る取組の達成状況及びその効果について伺いたい。
- ・ハラール認証を受けた食肉処理施設の整備状況及び今後の取組について伺いたい。
- ・海外における品種登録出願を円滑に行う仕組みを構築すべきではないか。